

## 年金友の会親睦旅行

金融課

年金友の会（鷲尾一会長）の親睦旅行が会員26人の参加のもと、9月6日から1泊2日で開催され岩手県を訪れました。

初日は二戸市にある、北のチョコレート工場2door（ツードア）を訪れ、チョコを使った南部せんべいの工場見学を楽しみました。その後、田野畑村民俗資料館に足を運び、日本最大級の百姓一揆「三閉伊一揆」の様子を映像で鑑賞しました。宿泊先では、三陸産の新鮮な魚介類を味わい皆で楽しい時間を過ごしました。2日目は宮古市魚菜市場でお買い物を楽しみ、参加者からは「初めての参加でしたがとても楽しかったです」といった喜びの声が聞かれました。



▲宿泊先の浄土ヶ浜パークホテルで記念撮影



▲初開催となったシルバー向け交通安全教室

## 落語を通して交通安全を学ぶ

共済課

J Aあきた白神共済課は9月5日、常盤地域センターでシルバー向けの交通安全教室を開き、落語家の春雨や雷蔵さんによる交通安全落語などをのしる北支店管内の年金友の会会員約40人が楽しみました。

春雨や雷蔵さんは、古典落語を披露し会場を沸かせたほか、「ぼけ防止が事故防止になる」と述べ、左右で違う手の動きをする体操などをし健康と交通ルール遵守を呼びかけました。また、高座に先立ち能代警察署の署員が行った交通安全の講話では、事故は自宅の前など身近なところで発生していることや、自分の身は自分で守ることの大切さを伝えました。

## イベントを通じて旬のみょうがを堪能

みょうが館

来店者への感謝と還元を込めて、9月2日にみょうが館で「みょうがの袋詰め放題」のイベントを開催しました。

このイベントは、みょうがの収穫がピークを迎えるこの時期に毎年行われており、300円で詰め放題ができるため、開店直後から多くの来場者で賑わいました。この日は、みょうがを180kg用意し、約180人が詰め放題に挑戦。袋いっぱいになりみょうがを詰めていきました。最高で1.7kgを詰める人もおり、会場からは大きな歓声があがっていました。みょうが館では毎月1回、女性会員らがアイデアを出し合い、催し物を開催していますので、ぜひご来店ください。



▲大勢の購入客で賑わった袋詰め販売



▲北東北の青年部員が参加した視察研修

## 北東北3県の青年部員がメガ団地を視察

営農企画課

青年部活動の活性化や農業経営における課題解決を目的に9月5日、北東北3県JA青年部合同研修会が秋田県で開催されました。北東北3県から約40人の青年部員が参加し、JAあきた白神とJA秋田みなみの園芸メガ団地2か所を視察しました。

このうち、当JAの園芸メガ団地では、佐藤営農企画課長が施設の概要や完成までの経緯のほか、生産者に面積拡大を促すためのJA独自の助成制度などの説明をしました。青年部員からは年間の経営収支や栽培体系についての質問が多く出されました。その後、作業場やねぎの調整作業の見学をし、今後の営農の参考にしていました。